



令和6年8月2日

## 地球の異常な暑さについて語る夏の市民セミナー 「北極の温暖化とシベリアの環境変化の関わり」

### 情報提供

瀬戸内 CN 国際共同研究センターは主に広島大学の統合生命科学研究科の教員で構成されており、陸、海の両面で二酸化炭素を貯留する取り組みに加え、貯留することにより生じるバイオマスの有効利用を図るため、カーボンリサイクル、グリーンカーボン、ブルーカーボンに関する研究を行っています。

この度8月24日(土)に、当センターのサステナビリティ部門長である近藤雅征准教授が国内の気候変動研究のトップチームを集め、市民セミナー「北極の温暖化とシベリアの環境変化の関わり」を開催します。

昨今、地球温暖化の影響により気温が上がり、シベリアの永久凍土(一年を通して地温が0°C以上にならない地面)が徐々に溶けてきています。また、永久凍土が溶ける時、内部に蓄積された有機物が分解され、メタンや二酸化炭素が温室効果ガスとして放出されるため、地球温暖化をさらに加速させてしまう悪循環となります。

本セミナーでは、シベリアを対象とした地球科学研究の専門家が最新のシベリアの気候変動について解説します。2024年の夏も非常に暑く、地球温暖化について考える人は多いのではないのでしょうか?専門家のデータに基づいた正しい情報に触れ、自分で考え、ご自身の「エコ活動」を考える機会にしてください。

### 記

日時：2024年8月24日(土)10:00~12:00

会場：広島大学きてみんさいラボ

(広島駅南口 広島 JP ビル(広島市南区松原町 2-62) 2階)

講師：檜山 哲哉 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授

金森 大成 神戸学院大学 経営学部 准教授

田口 琢斗 国立環境研究所 地球システム領域 准特別研究員

近藤 雅征 広島大学 瀬戸内 CN 国際共同研究センター 准教授

対象：高校生以上

参加費：無料

定員：25人

主催：広島大学 瀬戸内 CN 国際共同研究センター

申込方法：ポスターのQRコード又は下記のリンクより8月22日(木)までにお申込ください。

申し込みフォーム：<https://forms.office.com/r/aVxksawGap?origin=lprLink>

当日取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

広島大学 瀬戸内CN国際共同研究センター 担当：増田

Tel：082-424-4311

E-mail：seto-carbonneutral@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）



参加費  
**無料**

広島大学 瀬戸内カーボンニュートラル国際共同研究センター

# 北極の温暖化とシベリアの 環境変化の関わり



**8/24** 土

10:00~12:00

広島大学きてみんさいラボ

(広島駅南口 JPビル 2階)

対象：高校生以上

定員：25名



詳細・申し込み

## 講師は地球科学研究の専門家



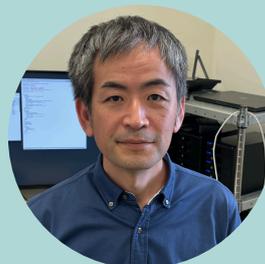
**檀山 哲哉**

名古屋大学  
宇宙地球環境研究所  
教授



**田口 琢斗**

国立環境研究所  
地球システム領域  
准特別研究員



**金森 大成**

神戸学院大学  
経営学部  
准教授



**近藤 雅征**

広島大学  
瀬戸内カーボンニュートラル  
国際共同研究センター  
准教授